

題名はスペイン語 一歩ずつという意

「川口公立夜中作り23周年集会」の感想文

——川口自主夜間中学生徒 李潤清

10月25日埼玉教育会館で「埼玉に公立の夜間中学を作る会」と「川口自主夜間中学」の「23周年集会」が行われました。

私は夜中の生徒の一員として参加しました。

野川先生（代表）の話で埼玉に公立の夜間中学を作ってくださいという署名が5万人も集まったということを知りました。こんなにたくさんの人たちが要望しているのに、なぜできないのか？東京でも千葉県でも公立夜中があるが、埼玉県が何で・・・わたくしにはなかなか理解できません。川口市に公立夜中があれば、学習したい人が幸せだなあと思います。県と市の役所の人たちはどう考えているのか、とても知りたいと思います。

作ってほしいので、これからももっともっと署名を増やしていかなければ・・・。

金子先生（夜中代表）のおはなしでは、次のようなことがよく理解しました。

学校の教育の問題で、「いじめ・友人関係」「親子関係」などにより、不登校の子供たちは昨年度より増加していること。

在住外国人から、日本語学習、日本の文化、伝統、ルールなどの教育を受けたい人が昨年から大幅に増えていること。

その他、さまざま知識を勉強したい人たち・・・

こうした中で、川口自主夜間中学の役割はますます重要になっています。

夜間中学ではマンツウマンで行い「教える、教わる」でなく「互いにまなぶ」という事を基本に、「生徒が何を学習したいか」をもとにそれぞれスタッフが学習支援している。

そして、映画鑑賞、音楽会、社会科見学（国議事堂見学）、その他の活動を行いました。

生徒の私としては、このような事から楽しく気持ちの良い場所と感じている。

集会の2部、教育問題に詳しい齋藤 貴男先生から日本の教育の問題について、日本の財界、政府はどのような学校教育を目指しているかなど「日本の教育が向かう方向とは」と題して講演していただきました。

日本の教育にはいろいろな問題があるんだなあと思いました。

全体として内容のある記念集会でしたが、教室以外の「授業」を受けました。

23周年集会を参加して、よかったと思いました。

以上

12・1月予定

	火曜日 (かわぐち市民パートナーステーション)					金曜日 (栄町公民館)			
1 2 月	2日	9日	16日	-	-	5日	12日	19日	26日 (8時まで)
1 月	6日	13日	20日	27日	-	9日	16日	23日	30日

お知らせ

12月26日 学習は8時までになります

終わった後は、近くの店でコーヒーでも飲みませんか。
交流を兼ねて参加をしましょう。

新年交流会

2010年度は1月6日より教室が始まります。始まりの日は、新年交流会で始まります。
楽しい幕開けにしていきましょう。



期日 1月6日(火)
 時間 6時30分より
 場所 かわぐち市民パートナーステーション
 会費 500円
 内容 新年の抱負 1年間の願いを話してください



日本語の学習 ワンポイント

(促音の問題)

次の問題を正しく読んでみましょう。

- 1 「決勝に勝ったからと言って、有頂天になってはいけないよ」と監督が警笛を鳴らした。
- 2 今日はボートに乗って2時間川を下ります。ポットにお茶を入れていきましょう。
- 3 彼女が特別シートに座っているからと言って、嫉妬してはいけません。
- 4 君は九州に出張していたと主張するんだね。きのう東京で君を見た人がいるんだよ